

読書ボランティアNEWS

福島県教育庁南会津教育事務所
総務社会教育課

1 ラストページまで駆け抜けて！

～福島民報 2.10.21～

福島県では、生涯にわたって望ましい読書週間を確立するために、

「子供の発達段階に応じた読書活動」を推進しています。

ブックスタート事業・ビブリオバトル・読書通帳…。

記事にもあるように「読書離れ」「活字離れ」には歯止めがかかっていないようです。今月27日からは「読書週間」が始まりました。スローガンは、

「ラストページまで駆け抜けて！」

急いで読むという意味ではなく、本に親しんでほしいという願いがあるようです。

新しい生活様式は読書始めるチャンス。家族みんなで読書をして、家族でコミュニケーションをとってみたいかがでょうか。

2 この秋にお勧め

「家読推進プロジェクト」推薦のおすすめの本を紹介しします。読書の秋にぜひどうぞ！

家読推進プロジェクト

家族みんなで読書しよう！
【家読推進プロジェクト】

おすすめの本

<p>花さき山</p> <p>花さき山 文庫版 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130000-0</p>	<p>モチモチの本</p> <p>モチモチの本 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130001-7</p>	<p>としよかんライオン</p> <p>としよかんライオン 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130002-4</p>
<p>しゅくだい</p> <p>しゅくだい 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130003-1</p>	<p>つきよるに</p> <p>つきよるに 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130004-8</p>	<p>十二支のおはなし</p> <p>十二支のおはなし 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130005-5</p>
<p>ラブリューワーエー</p> <p>ラブリューワーエー 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130006-2</p>	<p>たからものあな</p> <p>たからものあな 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130007-9</p>	<p>ぞろわっしやがやってきた</p> <p>ぞろわっしやがやってきた 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130008-6</p>
<p>パルメットで読んだ、あの大人気漫画「鉄腕アトム」が小説になった!</p> <p>鉄腕アトム 小説版 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130009-3</p>	<p>ことわざ絵本</p> <p>ことわざ絵本 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130010-0</p>	<p>おとぎ話</p> <p>おとぎ話 著者：新井 康 発行：2019年10月 ISBN：978-4-10-130011-7</p>

※各冊100円（税別）※送料別 ※在庫限りです

※各冊100円（税別）※送料別 ※在庫限りです

論

「読書離れ」「活字離れ」が叫ばれて久しい。小学生から高校生までを対象にした県教委の二〇一九年度の読書に関する調査では、「一カ月に一冊も本を読まない」と答えた割合が前年度より増えている。小学生は1・5%で前年度比0・1%増、中学生が17・7%で同3・0%増、高校

説

境の整備を進めている。数年ごとに見直し、今春、第四次計画が始まった。赤ちゃんに絵本を送るブックスタート事業や本を持ち寄って魅力を紹介し合う書評大会・ビブリオバトルなど、工夫を凝らして本の世界にいざなう。

読書週間

「ラストページまで駆け抜けて」。二十七日に始まる今年の読書週間の標語だ。速さを競うわけではない。それぞれのペースでページをめくればいい。速くても、ゆっくりでも、読み終えたときの感慨は変わらない。読書は語彙力を高め、想像力や思考力を育む。週間を契機に、家族みんなで本に親しんでほしい。

家庭に本のある生活を

最近「読書通帳」が読書

子どもの読書推進策が充実する一方で、大人向けの対策は少ない。子どものお手本として自ら書物を手にするのが大人なのだろうが、現実には厳

がらにつれて減少した読書習慣が、大人になって急に戻る

ことではない。十六歳以上を対象にした文化庁の二〇一八年度の世論調査で、一カ月に読む本の冊数をゼロと答えた人は47・3%だった。

同じ調査の「読書量を増やしたいか」の問いには、60・4%が「そう思う」「ややそう思う」と答えている。読書の必要性を感じながら、踏み出せない現実がうかがえる。

新型コロナウイルスの感染予防策を踏まえた新しい生活様式が求められる今、読書を始めるチャンスではないか。物語や紀行、詩などがさまざまな場所に連れて行ってくれる。読んだ本に関して家族で語り合えば、さらに世界は広がる。家族の絆も深まる。読書の秋に本のある生活をお勧めしたい。(鈴木 俊哉)

生が41・9%で同2・1%増だった。どの年代も「雑誌やマンガのほうが好き」との理由が上位に並ぶ。

県は二〇三〇(平成十五)年度に「子ども読書活動推進計画」を策定した。市町村などと連携し、数値目標を掲げて本に親しむ機会の充実や環

量増加に貢献している。図書館で本を借りる度に、個人の通帳に書籍名、日付などが印字される。自分の読んだ本の記録が貯金のようにたまっていくのを目で確認できる楽しさがある。県内では矢祭町や泉崎村などの学校や図書館で効果を上げている。

型新型コロナウイルスの感染予防策を踏まえた新しい生活様式が求められる今、読書を始めるチャンスではないか。物語や紀行、詩などがさまざまな場所に連れて行ってくれる。読んだ本に関して家族で語り合えば、さらに世界は広がる。家族の絆も深まる。読書の秋に本のある生活をお勧めしたい。(鈴木 俊哉)

執筆陣をホームページ (<http://www.minpo.jp/>) で紹介

【就寝前の読書の効果】
一日の疲れを癒やすのが夜の読書のメリットです。読書にはたかぶった神経を落ち着かせリラックス状態をつくりだす効果があるそうです。その効果はたった6分で現れるのです。
一日の終わりに6分読書することで、疲れを癒やし、質の良い睡眠を得る効果が期待できるのだそうです。ただし推理小説にはご用心…。